



平成 21 年 6 月 11 日

各 位

会社名 株式会社メディビックグループ
代表者名 代表取締役社長 橋本 康弘
(コード番号2369:東証マザーズ)
問合せ先 執行役員管理本部長 門井 豊
(Tel: 03 - 6744 - 2882)

メディビック、自社開発パッケージソフトウェア第二弾販売開始 ~ 『MDSS 配合設計データベース』の自動モデル化・シミュレータオプション発売~

このたび、当社の子会社である株式会社メディビックは、今春発売を開始しましたパッケージソフトウェア『MDSS 配合設計データベース』(平成 21 年 3 月 23 日にプレス発表済み)の高機能オプションとして、『自動モデル化・シミュレータオプション』の販売を開始致しますので、下記のとおりお知らせ致します。

記

今回、販売を開始致します『自動モデル化・シミュレータオプション』は、既に発売済みの MDSS 配合設計データベース(以下、MDSS[Mixture Design Support System])^{*1}にプラグインしてご利用頂けます。

PGx 試験やインフォマティクス事業で培った解析技術やデータハンドリング技術を応用して開発された本オプションで実験データを解析することにより、MDSS ソリューションによる研究・開発・製造の高度化、効率化を更に加速することが可能となります。

1. オプション機能の概要

当オプション機能は、MDSS に登録されたデータを利用して、数値モデル^{*2}の一つである重回帰分析を用いて、配合実験の 3 大要素である原料・プロセス・評価の関係性をワンクリックで自動分析出来ます。この分析により原料・プロセスと評価の関係を導き出して、配合モデル^{*3}を自動生成します。

その後、この配合モデルを使い、利用者が入力した原料・プロセスの値を元に、想定される評価をシミュレーション(結果予測)する事が可能です。

本モデリング・シミュレーション機能の大きな特徴として、数値解析の知識が無くても極めて簡単に分析が行える点があります。このため、解析作業を他部署へ依頼したり、外部委託を行ったりすることなく、自社内で実験直後にモデル化・シミュレーションを行うことができ、MDSS 導入効果に加え、実験数の削減や後継者育成等、より効率的な配合実験を計画・実施出来るようになります。

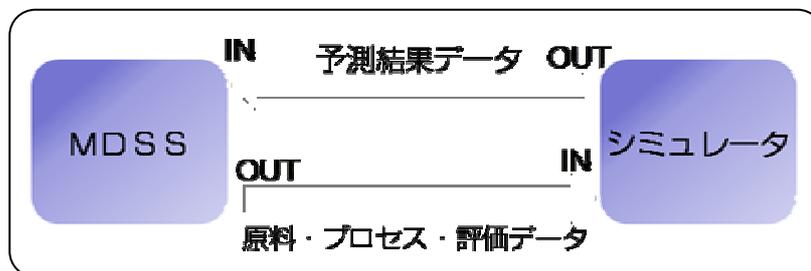
【画面イメージと機能】



モデリング画面



シミュレーション画面



シミュレーション結果の MDSS 本体へのフィードバックイメージ

本シミュレータを含めた配合データベースは特許出願中です。

2. 本オプション機能を利用した場合の期待される効果

実際の実験を行う事無くシミュレーションする事により、以下のようなメリットがあります。

実験数の削減効果

配合モデルを用いて結果予測を簡単に行う事が出来、実験のあたりを探る事で実験数の削減に寄与します。

後継者の育成効果

熟練技術者の勘所をモデル化することにより、新人や後継者がその技術ノウハウを学び、習得するのに役立ちます。

未知の実験へのチャレンジ

実験の意外な関連性を見だし、新たな可能性を模索することが出来ます。

3. 当社の業績に与える影響

平成21年12月期の連結業績に織り込み済みですので、変更はありません。

(用語解説)

*1 MDSS 配合設計データベース

医薬品から食料品、工業製品といった様々な分野での製品開発における配合設計・実験設計に

関わる研究・開発・製造の現場向けに開発されたもので、作業効率化やコストダウン、ノウハウの散逸防止といった効果を目的としてご利用頂くためのデータベースシステムです。

*2 数値モデル

既存の実験データなどをもとに収集した入力データと結果データとの関連を解析し、数式や複雑なパラメータを基に入力データから結果を予測する仕組みを指します。簡単なデータの組み合わせでは、単回帰モデルなどが使用されますが、入力データや出力データが複数種類存在する場合は、重回帰分析、PLS(Partial Least Squares)、ファジー推論 (Fuzzy Inference)、Neural network、MTS(Mahalanobis-Taguchi System)といった多変量解析の手法が用いられる場合が多くあります。

*3 配合モデル

原料・プロセスを入力 X、評価を出力 Y とみなし、X と Y の関係を求め、数式化したもの。自動モデリング時に、各 X の Y に対する係数や定数を求め、シミュレータではその係数や定数を用いて、Y の予測値を計算する。

$$Y=a+b_1X_1+b_2X_2+\dots+b_iX_i$$

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社メディビック

システム・解析グループ 谷合

Tel: 03-6744-2554

株式会社メディビックグループ

当社グループは、個人の体質に合わせて副作用の少なく効果の高い薬を処方できるテーラーメイド創薬の実現を目指す企業です。具体的には、医薬品開発や研究などを行う製薬企業や研究機関などに対し、個別化医療やテーラーメイド創薬を推進するサービスや製品を提供しています。

薬の効き目の個人差を示す体質は、遺伝子によって決められています。個人の遺伝子タイプが分かれば、体質に合ったより効果の高い薬を選択し処方することができます。また、投薬前に効果を確認することで、副作用も最小限に留めることができます。そのために、製薬企業では遺伝子と薬の関係を調べて医薬品開発をするようになってきています。そのために必要となるのが、PGx (ファーマコゲノミクス) です。

当社グループは、PGxを総合的・戦略的に支援できる体制を整えています。当社グループが独自に築いた、バイオ最先端の技術・情報網、そして医療機関・製薬企業などとの幅広い人的ネットワークの活用により、PGxに対するニーズを的確に掴み、顧客の要望に適した満足度の高いサービスを提供しています。

また、これまでに蓄えてきたノウハウを個人向け健康管理支援サービスとして「DNAプライベートバンク」サービスも展開しております。

当社グループは、個の医療と個の健康管理を総合的・戦略的に支援できるユニークな存在として実績を積み重ねることにより、圧倒的に優位なビジネスポジションを築いています。

当社グループに対する詳細な情報は、www.medibic.com をご覧ください。

以上